

NO : 274
2021/ 10

パーキスターン

アフガニスタン：和平努力とタリバンの復権
—国際社会の役割—

山本忠通

パキスタンにおけるイスラーム宗教勢力 (3)

松田和憲



カラーチー潮騒記 2
松田和憲



〈パキスタンの山〉登山の記録
ルブガルサール (7,200m) 2021

川崎浩史

◆ 目 次 ◆

アフガニスタン：和平努力とタリバンの復権 —国際社会の役割—	山本忠通 (1)
パキスタンにおけるイスラーム宗教勢力 (3)	松田和憲 (9)
《パキスタンの山》登山の記録 ルプガルサール (7,200m) 2021	川崎浩史 (13)
カラーチー潮騒記 2	松田和憲 (21)
海外文化セミナー・パキスタンが開催されました	(24)
人と食、それは愛。そしてパキスタン (その47)	シャー真理子 (26)
パキスタン・ニュース	(27)

カラーチー潮騒記 2

松田和憲

6月7日、幸い1カ月で新居のマンションに無事入居することができた。4部屋、オープンキッチン、客間+ダイニング、物置、使用人部屋。家族で住むには良い広さに一人は少し寂しい。ただ幸いなことにベランダでタカ科の鳥やカラスがよく羽を休めているので、鳥には恵まれている。土曜の昼食でよく食べるKFCのチキンで不要になった骨の部分をベランダに置いておくと彼らが白い糞と引き換えに回収してくれるため、わずかながらごみ削減にもつながっている。



ベランダに集まる鷹

家具無しの部屋を借りたため、当然一から家具をそろえなければならない。現地職員のインテリア関連の仕事をしている友人を紹介してもらい、彼から信頼できるお店を紹介してもらった。冷蔵庫と扇風機はクリフトン地区の小さな家電販売店、ベッド、机、椅子はD.H.Aにショールームを構える家具販売会社のInterwoodで購入した。

Interwoodはラーホールやイスラマーバードをはじめとするパキスタンの主要都市にショールームを設置しており、またクレジットカード決済可能なオンラインショッピングも利用可能となっている。平日午前中にInterwoodのHPに記載されていたメールアドレスにコロナ禍による営業時間短縮について問い合わせたところ、1時間以内に返信が来て感動した。またショールームを見学した際、クッキーとコーヒー！を無料でサービスし



Interwoodのショールーム



机組み立ての様子

てくれた。ここでキングサイズベッドと机2つ、長時間作業向けの椅子、ダイニング用テーブルとイス2つを購入した。計15万ルピー弱(10万5千円前後)⁽¹⁾。Interwoodは、様々な部門に分かれているようで、自前のトラックを有する配送



2層式洗濯機

チームと家具の組み立てチームが異なる日程で訪問してきた。

これらの家具や電化製品の納入は当然ながら1週間~1か月程度かかった。ベッドに関しては不要なベッドマットと枕を知り合いから譲り受けることができたため、床に寝るバックパッカースタイルは幸い1日で終了した。また不要になった2層式の洗濯機も6月中旬に譲り受けたため、手洗いスタイルにも別れを告げることができた。

冷蔵庫を導入したことにより、(あたりまえだが)野菜や肉、ヨーグルトを冷蔵することが可能となった。冷蔵庫のありがたさを初めて実感した。前回の料理への抱負でキチュリー(豆粥)やカブーリー・プラーオ、キーマを日常的に作りたいと記した。キチュリーは入居後1週間毎朝作っていたものの、創作の結果、最近はリゾットになっている。ペーストはトマトスープの素などを入れるなど、試行錯誤の段階である。カブーリー・プラーオは炊飯器があると楽なようであるが、まだ炊飯器を購入していないため作れていない。キーマに関しては個人的に手頃に料理できるため、作り置きをしてバスマティー米とともに朝食として食べている。

食材はマンションの敷地内にある小規模スーパーとオンラインデリバリーサービスのFoodpandaによる日用品宅配で入手している。Foodpandaは日本でのUber Eatsのようなオンラインデリバリーサービスで、お昼は基本的にこれで宅配を頼んでいる。選べるお店はサブウェイやマクドナルド、KFCといった欧米資本の有名店から地元のビリヤニ屋さん、ニハーリーの老舗Zahid Nihariなど多岐にわたる。営業時間や現在位置の関係で受付可能なお店が少ない場合もあるが、お昼12時を過ぎると注文可能になる場合が多い。今現在のお気に入りが壺ビリヤニである⁽²⁾。インドのグルガーオーンで一度壺に入ったビリヤニを食べたことがあるが、まさかパキスタンで実際デリバリーされてくるとは考えてもみなかった。残った壺は蚊取り線香の灰入れインテリアとして使用している。



壺ビリヤニ

(1) 購入した2021年6月当時は1ルピー=0.7円前後であったが、9月以降1ルピー=0.65円前後となっており、ルピーの価値が下落している。

(2) ウルドゥー語でMatka Biryani。おそらく昔ながらスタイルだと思われるが、専門ではないので南アジア料理の歴史に詳しい方のご教示を乞いたい。レシピに関して、YOUTUBEでMatka Biryaniと検索すれば以下のようなレシピ動画を閲覧することができる。

<https://www.youtube.com/watch?v=RUDqO6GA7Io>

入居してから約一か月半後、家周りの整備が無事に終えた7月21日、パキスタンで犠牲祭（イード・アル＝アドハー⁽³⁾）が行われた。イスラームの聖典クルアーンに記された伝承をもとに、動物を屠りその肉を一族で食すとともに貧者に施しをする日である。羊が屠られる場合が多いが、南アジアでは牛も屠られる⁽⁴⁾。犠牲祭の二日目にはラクダも屠られるそうだ。近所で屠られる現場、すなわち多くの人が集まって動物を公開解体している様子を見に行った。当然のごとく周りは血で染まっているため、このようなシーンが苦手な方は外出せず見ないことをお勧めする。帰宅する前に屠りたての牛肉を頂いたので、新鮮で美味しいステーキがその日の夕食となった。



犠牲祭で屠られる牛

（まつだ かずのり・京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 特任研究員）

(3) 南アジアではイード・アル＝アズハーと訛ることが多い。

(4) 英領インド時代には犠牲祭で牛を屠ることに対してヒन्दウー教徒が反発し、しばしば宗教間対立の一要因となった。